



平成 26 年 1 月 1 日（水） 加東市立福田幼稚園

あけましておめでとうございます

2014年の新しい年を迎えました。ご家族の皆様にはお揃いでお健やかに新年をお迎えになったこととお喜び申し上げます。

さて、今学期は年度の締めくくりとなる大切な時期にあたります。うさぎ組は、来る1年生に向けて、りす組は年長組に向けての大切な一步を踏み出す時です。いままで頑張ってきたことを大きな自信にして、大きく歩いてほしいと思います。

保護者の皆様には、これまで以上にご支援ご協力を賜り、子どもたちに温かい励ましと見守りをいただきますようよろしくお願い申し上げます。

1月のめあて



〈りす組〉

- 寒さに負けず、戸外に出て、思いきり体を動かして遊ぶ。
 - ・自分たちなりに遊び方を考えたり、ルールを確かめたりして遊びを進める。
 - ・体を思いきり動かすと体が暖かくなる心地よさを感じる。
- 自分の思いやイメージを言葉に出しながら、友だちとの遊びを楽しむ。
 - ・表現遊びやごっこ遊びなど、役になりきって楽しむ。
 - ・絵本やお話に親しむ、イメージを広げる。
 - ・友だちと意見が合う嬉しさを味わい、いっしょに遊ぶ。
- たこ上げやこま回し、かるた取りなどの正月遊びに興味を持ち、友だちと遊ぶことを楽しむ。
 - ・友だちといっしょに正月の遊びの楽しさを味わう。
 - ・遊びの中で数えたり、比べたり、分けたり、集めたりして遊ぶ楽しさを味わう。
- 身近な冬の自然に気づいたり触れたりして楽しむ。
 - ・冬の健康的な生活の仕方が分かり、自分から進んで生活しようとする。
 - ・氷や霜などの冬の自然現象を見たり、触れたり、感じたりする。
 - ・水栽培の様子に関心をもつ。

〈うさぎ組〉

- 寒さに負けず、戸外でルールのある遊びを通して、身体を動かす楽しさを味わう。
 - ・戸外で体を動かし、体が暖まる心地よさを味わう。
 - ・友だちや年少児といっしょにルールを決めて、ドッチボールやサッカー、帽子取りなどを楽しむ。
 - ・冬の健康生活に必要な習慣や態度（手洗いや衣服の調節など）を身につける。
- 共通のイメージをもって、試したり工夫したりして自分たちで遊びを進める。
 - ・自分の思ったことを言葉や身体で表現し合い、イメージを共有しながらお話づくりを楽しむ。

- ・お話作りに必要なものを自分たちの目的に合うように工夫しながら作る。
- ・すぐろくやカルタ取りなどの遊びの中で、数量や図形、文字などに興味を持つ。
- ・自分の目的に向かって試したり工夫して繰り返し取り組む。
(こま回し、縄跳びなど)

○冬の自然に親しみ、興味や関心を持ち、遊びに取り入れて楽しむ。

- ・霜柱や氷、風などの自然現象に気付き、見たり、試したりして遊ぶ。
- ・冬の自然に興味をもったり、不思議に思ったことを図鑑で調べたりする。



1月の行事予定



1日(水) 元旦
 9日(木) 3学期始業式
 10日(金) 給食開始 朝の駆け足開始
 14日(火) とんど ひよこくらぶ
 15日(水) 地域の方読み聞かせ
 身体測定 安全点検
 17日(金) 兵庫大震災対応防災教育
 職員研修

22日(水) サッカー教室
 23日(木) 誕生会
 24日(金) 職員研修
 31日(金) 親子読書 職員研修

保育時間を延長しない日
9、10、17、24、31

日本の伝統行事

とんど…14日 9時30分開始

昔から伝わる伝統的な行事の一つとしてのとんどを、子どもたちにも伝えていきたいと思えます。笹や竹を集め、正月の松飾り、しめなわを焼き、燃え上がる火を囲んで、書き初めを燃やしたり、もちを焼いて食べたりします。とんどの火にあると1年間病気をしないとか、書き初めは高く上がると字が上達するといわれて、子どもたちは真剣にやったものです。また、この火でもちを焼いて食べると風邪をひかないなどといわれたりしています。とんどは一月の風物詩でした。

編集後記 2013年、今年もいろいろなことがありました。

本格的な冬の到来とともに 2013 年も間もなく終わろうとしています。毎年思うことですが、1年、わずか365日ですがいろいろなことがありますね。

今年ほど日本が抱える国内外の課題が浮き彫りとなった年はないのでしょうか。国内的には原子力発電にかかわる諸問題、とりわけ福島第一原発事故によって生活が一変した被災者の方々が背負われている苦労には同情の念を禁じえません。先の見えない原発事故対応の難しさ、どうなるのでしょうか。国外的にはわが国に一方的に圧力を加えてくる隣国との付き合い。日本は今こそ戦後の負の後遺症から抜け出て、自主・自立的な外交に転じるべきでしょう。

神のみぞ知ることでしょうが、2014 年はどんな年になるのでしょうか。年齢のせいかもしれませんが、日本の将来が、自分自身がどうなっていくのかということに対して幾分気になります。

今から80年生きていく園児が誇りと希望の持てる国、社会であってほしいなと願っています。そのために我々は何をするべきかと考える年末です。

年の瀬や想いにふけりビール飲む

編集子